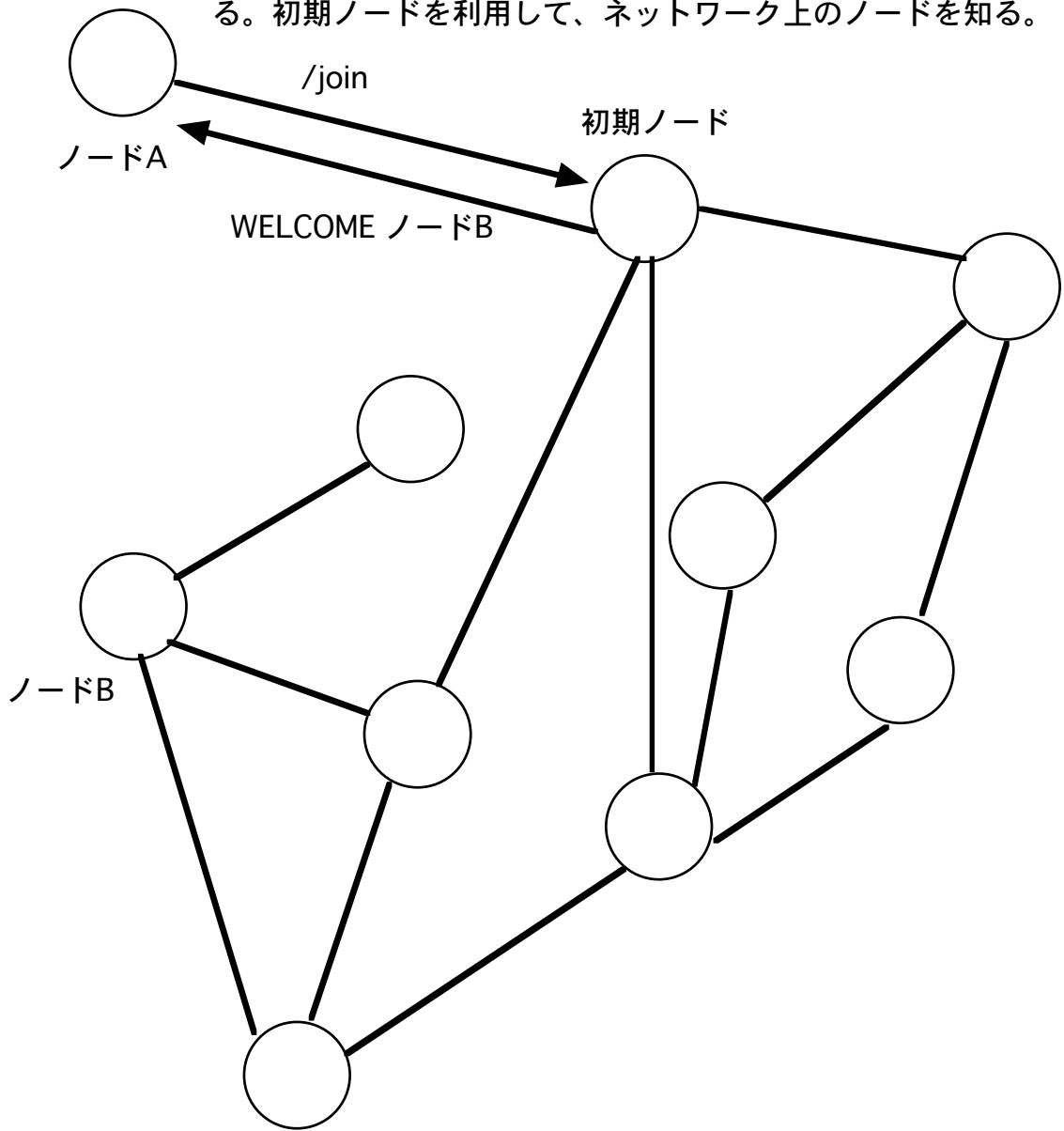
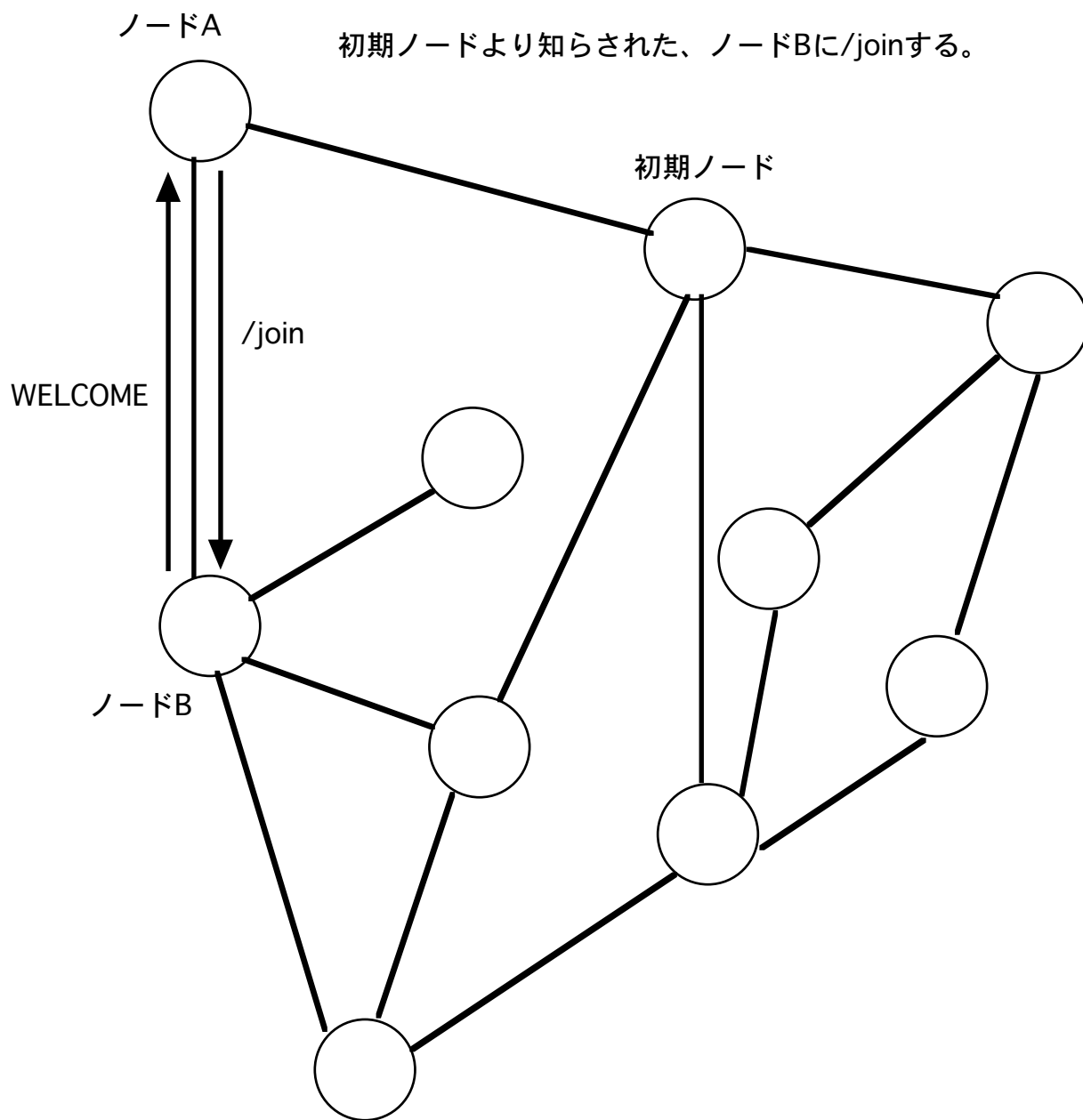


# ノードAのネットワークの参加

初期ノードに/joinコマンドを発行し、ネットワークに参加する。初期ノードを利用して、ネットワーク上のノードを知る。



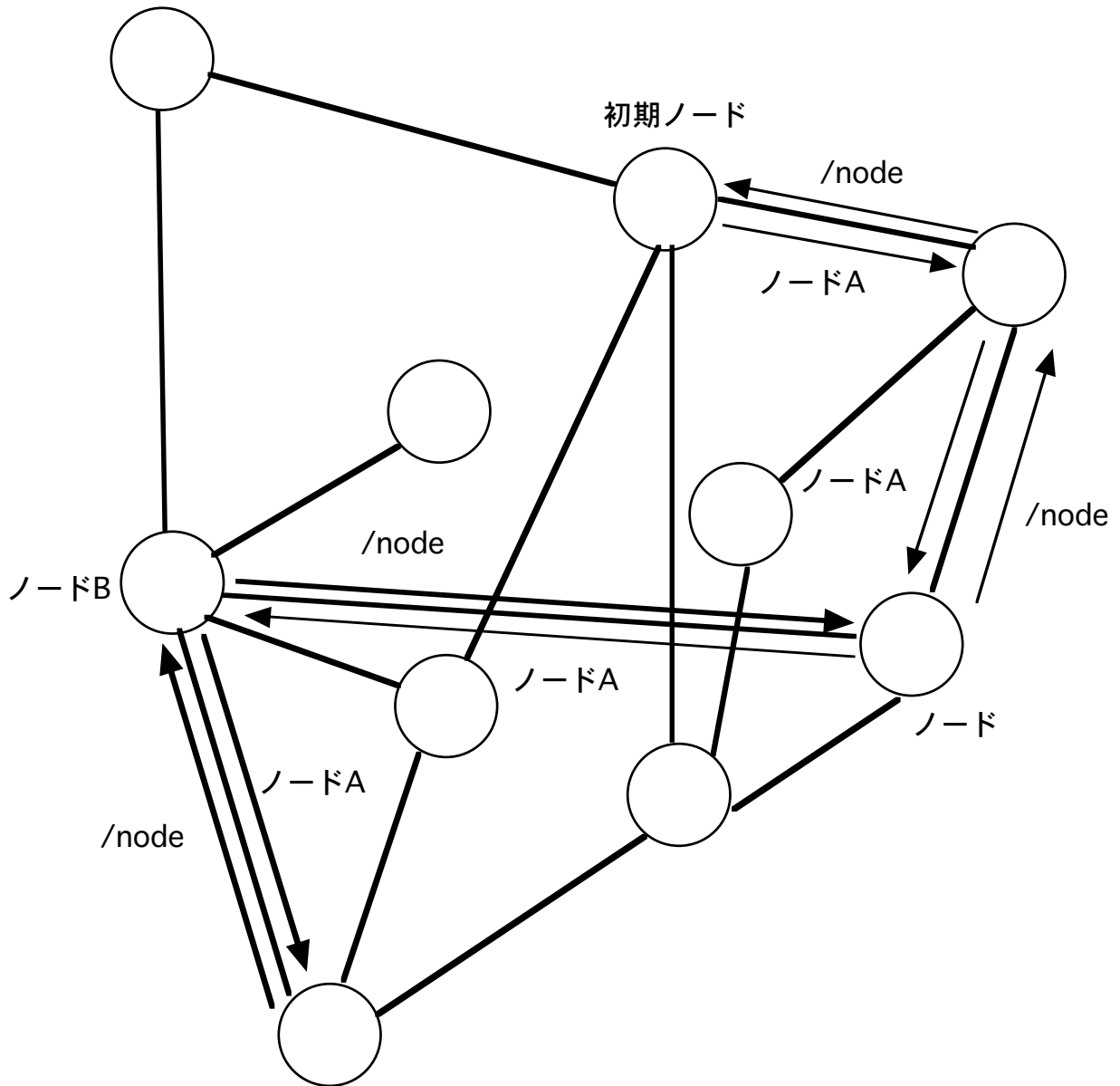
# ノードAのネットワークの参加



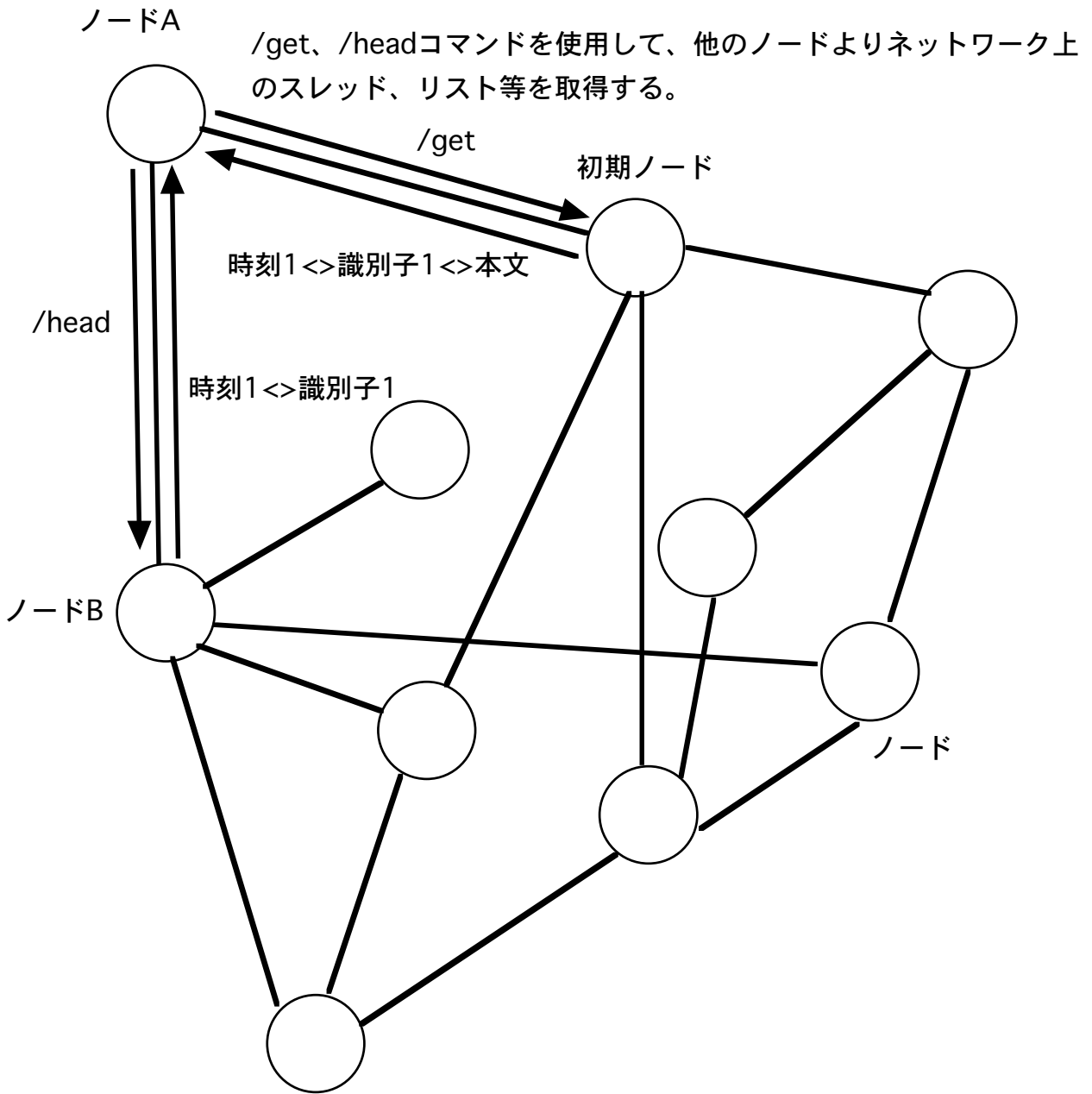
# ノードAのノード情報の伝播

ノードA

/nodeコマンドにより、ノードAの情報が他のノードに伝播する。



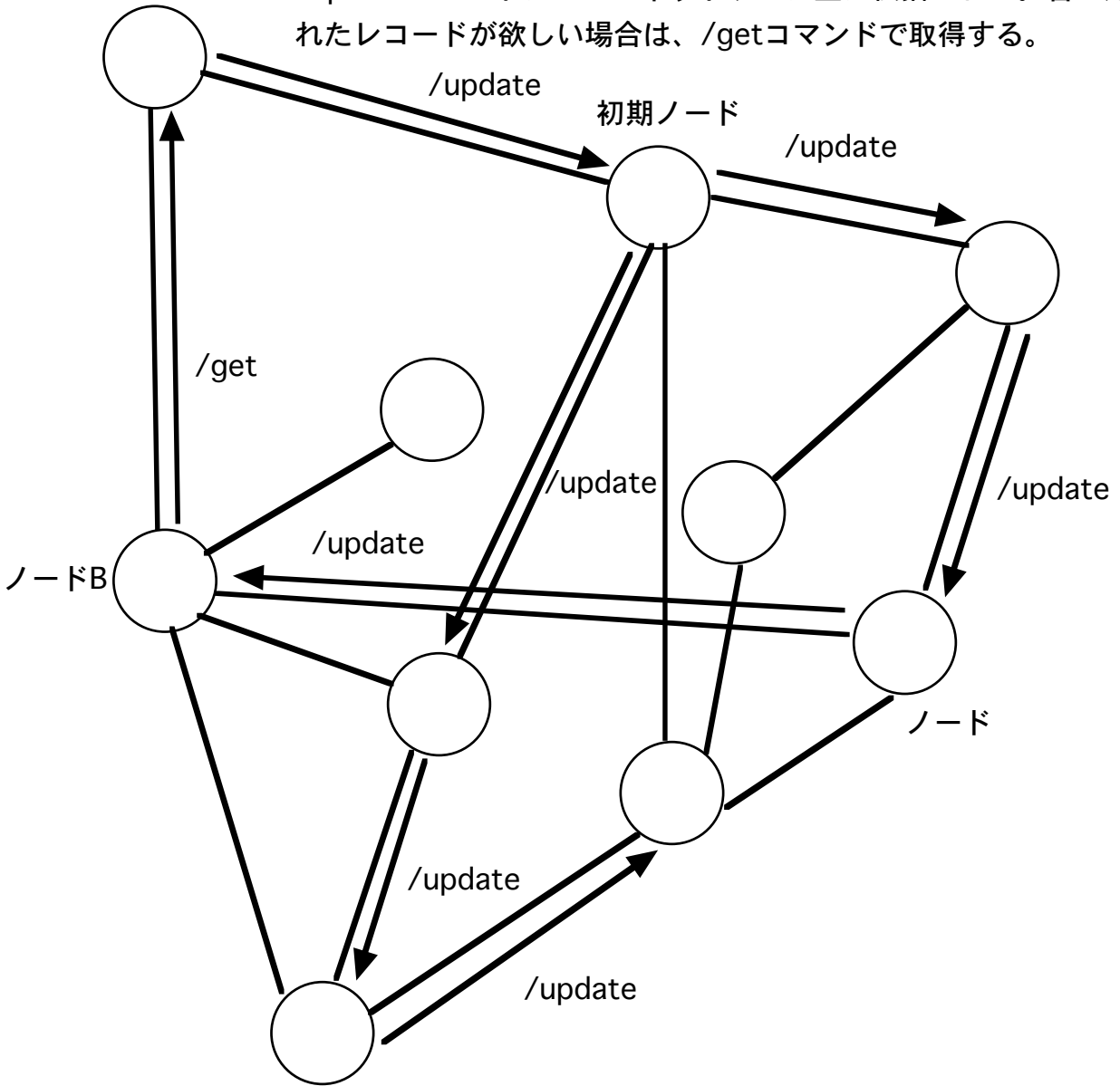
# ノードAのファイルの取得



# ノードAで発生した書き込み情報の伝播

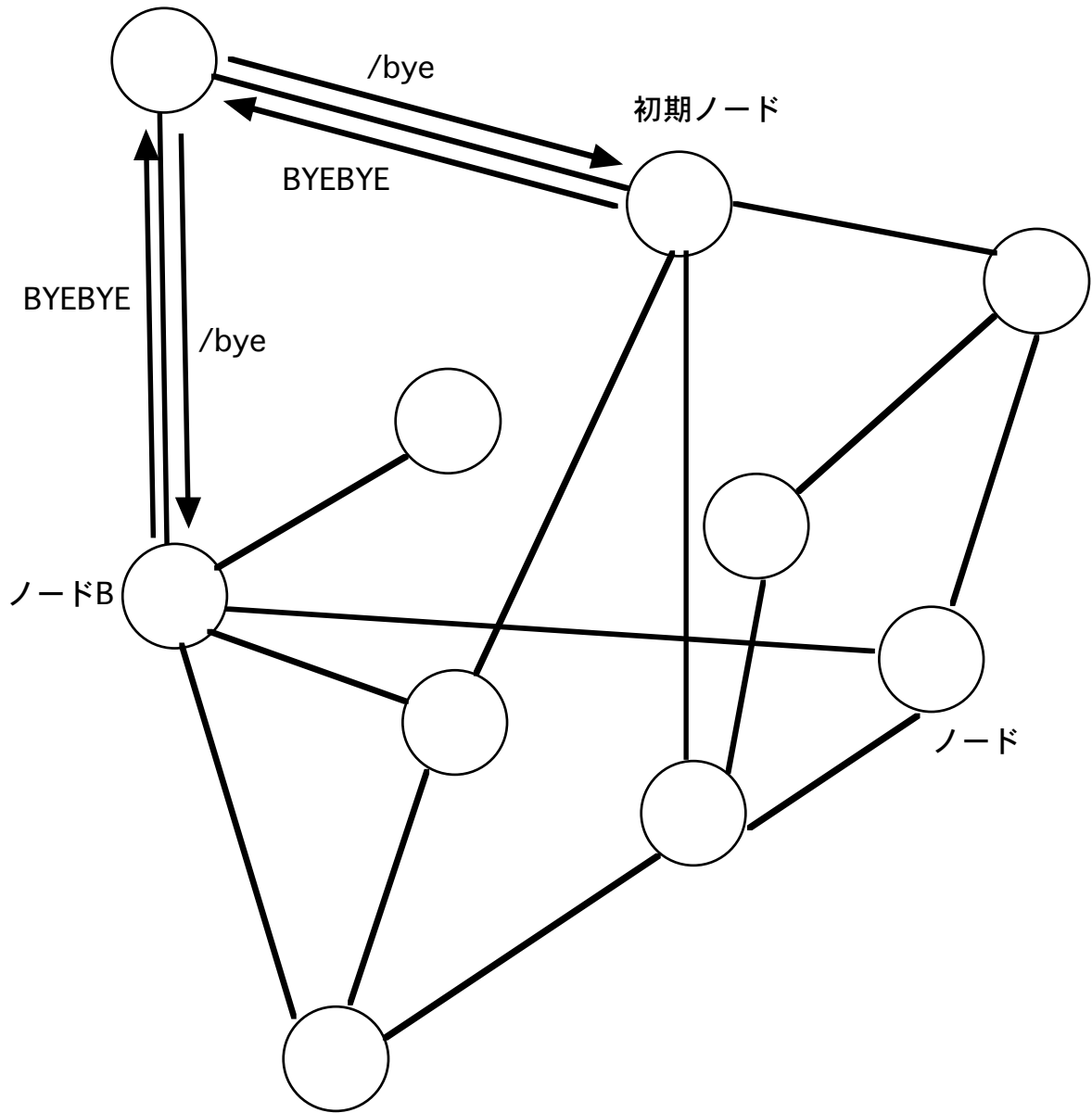
ノードA

時刻TでノードAで書き込みが発生したとする。この情報は /update コマンドによってネットワーク上に伝播される。書き込まれたレコードが欲しい場合は、 /get コマンドで取得する。



# ノードAのネットワーク離脱

ノードA ノードAがネットワークから離脱するには、/byeコマンドで行う。



# ノードAのネットワーク離脱後の状況

ノードAがネットワークを離脱した直後のネットワーク構成は、下の図のようになる。

